

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 てらびあぼけつと新浦安教室

保護者等数(児童数) 26名 回収数 18 割合 69%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18件	件	件	件	十分の広さがあるので体も動かせる	引き続き、活動内容によって広い療育室と個室とを使い分けていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17件	件	件	1件		現在教室には公認心理師・臨床心理士、言語聴覚士、社会福祉士、児童指導員、経験5年以上の保育士が在籍し、それぞれの専門性を持ちながらチームとしてお子様の支援ができるよう努めております。基準以上の配置人数を確保しており、急なスタッフの病欠などには他教室と連携を図り対応しております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17件	1件	件	件		広い療育室と個室とを活動内容によって使い分けております。 支障、ロッカー、トイレ、手洗い場、おもちゃ棚の配置を工夫し、支度をしてから遊びに行くように促しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18件	件	件	件		毎朝、次亜塩素酸を使って清掃しております。
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	18件	件	件	件		引き続き、お子様や保護者の方のニーズを汲んで支援計画を作成してまいります。目標の達成状況より優先度の高い課題が見えてきた場合は、いつでも計画を変更してタイムリーに反映させていただきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15件	2件	件	1件		支援計画の目標が、ガイドラインのどの項目にあたるものかが分かるような書式にしております。支援計画交付の際に丁寧に説明するようにいたします。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18件	件	件	件	・計画に沿った支援を行っているか、やや説明不十分などところがある(どう目的のために今日そのようなことをやったのか) ・とても細かく見ていただき感謝です。	同じプログラム内容でも、お子様一人一人狙いとしている部分があり、お子様に必要な段階、内容を職員間で共有し取り組んでおります。最終目標に向けたスモールステップを踏んでいることも多く、不明な際には各担当にご確認いただくか、児童発達支援管理責任者からご説明させていただきます。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	17件	件	件	1件		お子様が見通しを持ちやすいように1日の大きな流れは変えず、一つ一つの活動内容に変化をつけるようにしています
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2件	3件	2件	11件	・よく分からない ・そのような支援を希望していない	保育園や幼稚園と併用される方が多く、教室でそうした機会を求めるとはありませんでした。地域支援、地域参加の点で、今後も地域のイベント情報等を提示したり、参加できるものがあれば検討してまいります。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18件	件	件	件		今後も丁寧なご説明を心がけてまいります。
保護者への 説明等	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	18件	件	件	件		支援計画の目標が、ガイドラインのどの項目にあたるものかが分かるような書式にしております。支援計画交付の際に丁寧に説明するようにいたします。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	10件	3件	2件	3件	・教室に入ってまだ2ヶ月なので、今後面談等で説明があると思います。 ・家でどんなことをしたら良いかアドバイスを欲しい ・フィードバックがきちんとしています	教室からの発信として毎月お便り(てらびあぼけつ)を発行し、ご家庭での関り等についてポイントをお伝えさせていただいております。個別の関りについては、毎回のお迎え時のフィードバックや面談時にお困りごとやご相談をお聞きし、教室での取り組みやうまくいった支援方法をお伝えしております。 ご利用者の皆様からのご要望に応じて、時間を設定しての勉強会なども今後検討してまいります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18件	件	件	件		・いつも細かく教えていただいています。 お迎え時のフィードバックやせらびーのとの記入、メールや電話等も適宜活用して保護者の方との情報共有に務めております。 また、お知らせ頂いたことは担当者全員が共有できるように、引継ぎシートを使って記録に残すようにしております。引き続き、保護者の方と担当者皆が情報共有できるようにしていきます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17件	件	1件	件		お迎え時のフィードバックや面談の時間を設けて、ご相談ごとにお答えできるようにしております。皆様にご相談いただけるような教室を目指してまいります。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3件	4件	4件	7件	・そのような機会を望んでいない ・開催されていないが日々忙しい為特に必要に感じない ・特に必要ないです	てらびあぼけつとの支援の形態上、親子グループでの活動等もなく、保護者様同士の関りについては特に機会を設定することはありません。ニーズを確認しペアレント・トレーニングとしての勉強会や相談会の企画を検討してまいります。

	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14件	2件	件	2件	・ノートが丁寧	教室の利用についての相談・苦情窓口は管理者としております。通常の療育についてのご相談はお迎え時のフィードバックで担当者に直接お話しいただき、せらびーの一とにご記入いただき、メールや電話をいただく等の方法でお知らせください。ご意見やご要望にできる限り迅速に教室として対応するように努めてまいります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18件	件	件	件		口頭やお手紙だけでなく、メール等も活用しながら必要な情報を素早く周知できるように努めます。また、保護者の方からの発信に対してできるだけ迅速に対応し、意思疎通が十分図れるように努めてまいります。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15件	1件	件	2件		毎月、ご利用の皆様に向けてお便り(てらぼけレター)と、個別の利用日のスケジュールを配布しております。事業所自己評価は、てらびあぽけっと本部のホームページ他に掲載いたします。第三者評価に関しましては、今後2年以内に行う予定でおります。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	17件	件	件	1件		引き続き、個人情報の取り扱い十分に注意してまいります。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11件	2件	件	5件		教室内に保護者用の閲覧ファイルを用意し、周知を徹底してまいります。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10件	2件	件	6件		教室内に保護者用の閲覧ファイルを用意し、周知を徹底してまいります。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	16件	2件	件	件	・てらぼけいくよーというと嬉しそうに笑う ・お友達がいらない日や早くゲームで遊びたい日などは行きたがりません。	楽しみにしてくださっているお子様がおり、大変嬉しく思います。他で遊びたい気持ちがある中、来られるお子様がいることを改めて受け止め、より充実した時間となり、自由時間の過ごし方等も工夫して行きたいと思っております。
	23	事業所の支援に満足しているか	18件	件	件	件	・滑舌の問題で通いはじめたので入りたての頃はSTなどの専門の人がいなくて心配でしたが、ペロの体操や着の持ち方などやってほしいことに幅広く対応してくれるところや、本人が楽しめるよう好きなキャラクターなどを取り入れてくれるところがとてもありがたいです。	保護者の皆様にはいつも教室の運営にご理解、ご協力いただき、感謝申し上げます。至らないことも多いと思っておりますので、お気づきの点やご意見をお寄せいただけると幸いです。今後もお子様、ご家族様にとって少しでもお力になれますように、研鑽してまいります。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 20日

事業所名 てらびあぼけつと新浦安教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6件	件	・お子さんが4人のときは相談室を利用したり、年長児の場合は療育室のホワイトボード前を学校に見立てて利用している。療育課題に応じて個室と療育室を使い分けている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	4件	2件	・基準以上の配置数を確保している。お子さまの人数+1のスタッフ数が在中するようにしている。 ・急遽スタッフの病欠等出た場合は、他教室と連携をとり、応援に来てもらっている。	・常時、基準以上の配置数を確保しているが、マンツーマン療育の形式上、引き続きスタッフの募集採用を進めていきたい。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6件	件	・小集団の活動は療育室、マンツーマンでの療育は個室で実施しているため、お子様にとって分かりやすい環境になっていると思う。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6件	件	・毎朝、次亜塩素酸にて清掃と消毒作業を実施している。小集団活動や運動の課題は広い療育室、個々のマンツーマン療育は個室で行っている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4件	2件	・分からない事や改善すべき点に気付いた際は、毎日の終礼で発言発信し、どうするかを決めたり、ヒヤリハットがあった際は終礼で報告のうえ記録をつけ、再発防止に努めている。 ・昨年度の評価を受け止め、改善している。	・繰り返し解決すべき事例がある場合は、研修や会議の機会を提起して、非常勤職員を含め全職員が関わられるような形での再検討を行っていきます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6件	件		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6件	件	・ホームページに公開、毎月発行の教室お便りで周知している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2件	4件	・開所してまだ1年の為、第三者評価の実施はこれから検討する。 ・まだ行ったことがないため。	・今後、実施予定。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	件	・本部や外部のオンライン研修を受講している他、本部SVIに訪問してもらい指導を受ける機会を設けている。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6件	件	・お子様の成長や課題達成に合わせ、保護者のニーズも十分ヒアリングし検討して、支援計画を作成している。 ・保護者へのヒアリング、今までのデータ、子どもの姿を元に、無理なく達成出来るスモールステップを入れるようにしている。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件	件	・ターゲット毎のアセスメントシートや、825項目のカリキュラムアセスメントがある。 ・行動を記録するシート、問題行動に対する分析シートを使用している。	
	12	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6件	件	・ガイドラインに沿った支援内容で、それぞれのお子様に合わせて支援を設定している。 ・保護者や園側から要望があった際は、保育園や幼稚園に見学へ行き、お子様の様子を見て話し合いをしている。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6件	件	・各職員は支援計画を常に意識し、計画に沿った療育を行っている。 ・常に支援計画書を確認しながら進めるようにしている。引き続き新しい職員への周知もおこなっていく。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	5件	1件	・担当者同士で話し合いや、引継ぎ内容を毎回記載し次の担当者や療育に活かしている。 ・基本的に用意されている事に取り組んでもらっているが、個別に意見の出し合いは行っている。	・お子様毎の今後チームを作り行えるようにしていく。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6件	件	・継続して習得する物事に関しては固定化しプログラムを行っているが、同じプログラムでも素材や内容を変化させて行っている。 ・それぞれの子どもに対しての、狙いやターゲットに合わせてプログラム、プログラムの中の段階を決めて進めている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6件	件	・一人一人の集団に入るための難しさ、つまづきがどこにあるかを分析し、個別で練習するなどのスモールステップを入れるようにしている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6件	件	・リーダー役、お子様の担当を各クール毎で分担しボードに提示している。補助スタッフが必要な課題には、事前に内容を確認し合い実施している。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6件	件	・終礼でその日のお子様全員の特記事項を伝え合い、課題を話し合い次回に繋げている。 ・必ず一人一人のお子様を振り返るようにし、子どもの引き継ぎシートにも記載するようにしている。	

関係機関や保護者との連携	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6件	件	・実施したプログラムは全てデータシートに記載をし、記録を共有、次回の担当者はそのデータに沿って支援を行っている。 ・毎回同じ担当が入らないようにし、データにバラつきがある際には、データの取り方やプログラム、ターゲットの確認をしている。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6件	件	・お子様の支援計画の達成具合や、相談支援員さんのモニタリングにも参加し、判断している。 ・児発管が定期的にお子様を担当している。	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6件	件	・児発管やお子様の担当者が参加したり、書面にして送っている。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5件	1件	・地域でフォローの必要性があるときには、相談支援員さんへ連絡する等している。	・発達支援センター主催の会議や連絡は取っているが、各事業所に任されているようで、市が運営の機関との連携した支援は行えていない。必要があり、連絡などがあれば協力していく。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3件	3件	・医療的ケアが必要なお子様や重症心身障害のあるお子様の利用は現在ない。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3件	3件	・医療的ケアが必要なお子様や重症心身障害のあるお子様の利用は現在ない	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	0件	・保護者やお子様の通っている保育園や幼稚園から要望があった場合に園に出向いたり、電話やメールでやり取りをしている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	2件		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6件	件	・市の発達センターが開催する事業者連絡協議会で、講義を受けたりグループワークに参加している	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3件	3件		・そのような機会は設けていないが、お子様の園の行事などがあれば参加したい。
	保護者への説明責任等	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2件	4件	・発達センターの協議連絡会へ参加している。
30		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6件	件	・毎回、教室の様子を保護者のお迎え時にお伝えし、ご家庭での状況もお聞きして、スタッフ間でも情報共有している。	
31		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4件	2件	・通所時のフィードバック時に簡単にお伝えする程度になっているが、毎月の教室お便り(てらびあほけつと新浦安教室Letter)にて、毎月ご家庭でできるトレーニングの紹介をしている。 ・ペアレントトレーニングは行っていないが、出来るようになったことをご家庭でも試して貰えるようなお伝えをしている。	
32		運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	件		
33		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6件	件		
34		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6件	件		
35		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1件	5件		・保護者会等は開催した事がないが、ニーズがあるのかヒアリング、検討したいと思う。
36		子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	件	・相談や申し入れがあった場合は、日時の調整をその場でするようにしている。 ・各担当者からの共有を受け、時間を取ってのお話が必要な際には、日時調整を行っています。	
37		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6件	件	・毎月、教室のお便り(てらびあほけつと新浦安教室Letter)を配布している。	
38		個人情報の取扱いに十分注意している	6件	件		
39		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6件	件	・保護者の方へはセラピーノートやメールで詳細をお知らせするようにしています。	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5件	1件			

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6件	件		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5件	1件		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6件	件		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5件	1件	・食事の提供はない。子どもが遊ぶ粘土は小麦粘土は使わず米粉粘土を使用している。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6件	件	・必ずその場で対応策を出し対応しています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	件		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6件	件		